

自立活動の学習内容

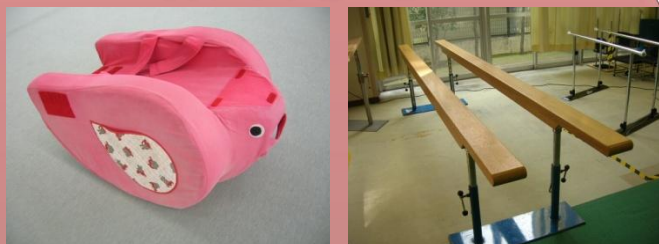
墨東特別支援学校では、小学部・中学部・高等部の各学習グループに週2時間の特設自立活動を設け、全ての児童・生徒を対象に授業を行っています。

訪問生には、担任の先生と一緒に自立活動担当教諭が学期に1回程度訪問し、家庭において指導や助言を行います。10月に特設時間の授業参観を行うほか、適宜、保護者からの相談を受けております。

墨東特別支援学校 自立活動の目標

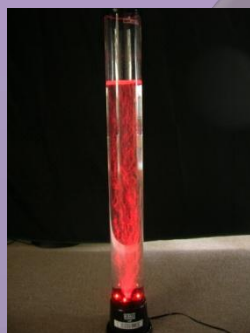
- 1.児童・生徒一人一人の発達の状態を総合的に把握し、ライフステージを見通しながら、主体性や自発性を大切にし、一人一人に応じた支援を行う。
- 2.児童・生徒一人一人の障害に応じて、児童・生徒が持っている力や獲得してきた力を生活に結びつけていけるように援助する。また、それらを人とかかわることを通して拓げていくことができるように援助する。
- 3.児童・生徒一人一人が、心理的な不安を取り除き、自ら自身を受けとめ、新たな姿勢や動き、社会的な関係を学んでいくように援助する。

①児童・生徒の健康・身体に関する学習内容



日常生活を行うために必要な心身の健康状態を保てるようになる。また、日常生活に必要な基本動作を学習し、生活の中で適切な身体の動きができる。

②保有する感覚に対する学習内容



一人一人の認知や保有する感覚を活用し、空間や時間、周囲の状況を把握し、行動できる。

③認知・コミュニケーションに関する学習内容



豊かな人間関係の中で、興味を広げ、言語理解の力を高める。また、表情や身振り、発声、各種機器などを用いて、自分の気持ちを表現しコミュニケーションの基礎的な能力を身につける。

新しい学校目標に合わせて、自立活動の目標と学習内容を整理しました。これに伴い、言語訓練室（ことばのへや）ならびにきらきらルームを拡充しています。